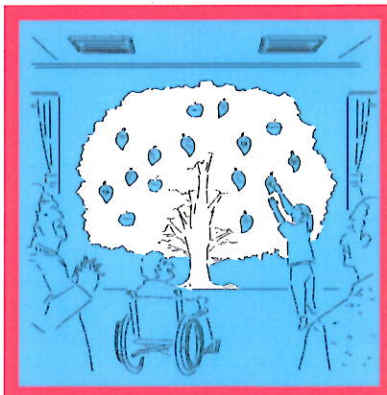
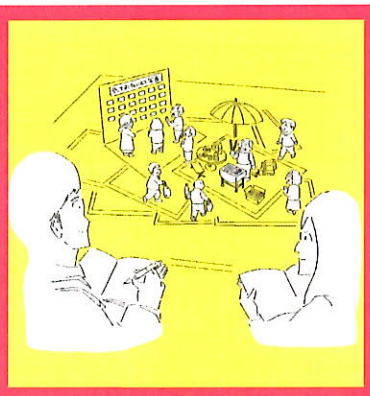
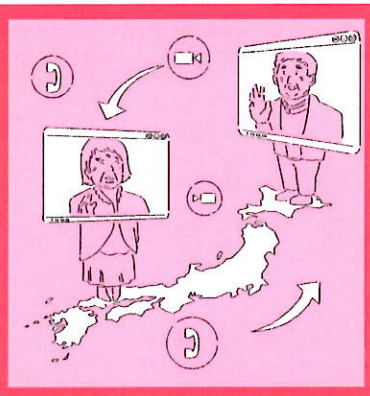
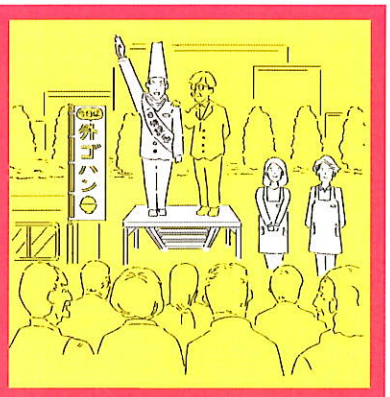





介護と福祉のこれから展

これからの
介護・福祉の仕事を考える
デザインスクール

プロジェクト発表会
in 九州ブロック

2019　14:00〜16:00

3月2日（土）

JR 博多駅前広場　小規模イベントスペース

途中参加 OK。 気軽にお立ち寄りください！

「これからの介護・福祉の仕事を考えるデザインスクール」では、 全国 8 ブロックにわかれて、 介護・福祉の現場で働く人をはじめ、 クリエイターや学生、 その他多様な立場の参加者が混ざりあい、介護・福祉の「これから」につながるプロジェクトを考えてきました。「介護と福祉のこれから展」では、九州ブロックから生まれた 7 つのプロジェクトを発表します。 ぜひご参加ください！

主催：株式会社 studio-L　後援：福岡市　H30 年度厚生労働省補助事業　問合せ先：kaigo_ko@studio-L.org

介護と福祉のこれから展

「これからの介護・福祉の仕事を考えるデザインスクール九州ブロック」の参加者約 50 名が 7 つのチームにわかれて考えてきたプロジェクトを発表します。 介護・福祉の「これから」をつくっていきたい団体、企業、自治体、クリエイター、学生のみなさん、介護・福祉について少しでも興味のあるみなさん、 ちょっとのぞいてみたいというみなさん、 ぜひご来場ください！介護・福祉の「これから」を一緒につくっていきましょう。

1 のぞみえーるツリー
一般的な面談では見えてこない施設利用者の本当の願いを集めて、「のぞみえーるツリー」をつくる。

2 VISION MAKER
施設利用者のやりたいことをビジュアル情報を使って引き出し、自分の力で実現できるよう支援する。

3 ゆる〜くつながる仲間づくり
話し相手が欲しい人同士を、施設を越えてオンラインでつなぎ、新しい仲間をつくる。

4 1日施設長
色んな人が1日だけ施設長になり、様々なプログラムを展開することで働く現場に多様性を生み出す。

5 マイホームチャレンジ
介護士の子どもが介護士を目指したくなるために、家庭内で介護・福祉の仕事を語る。

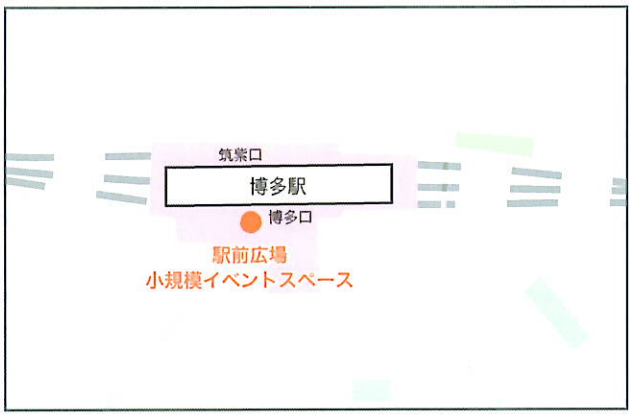
6 ふくみらいランキング
小学生が自分にできる福祉を考えて、みんながやってみたい福祉をランキングにする。

7 #これってふくし？
福祉を学ぶ学生が感じる「これってふくし?」を学生の目線で発信し、介護・福祉の新しい魅力を伝える。

会場案内

JR 博多駅前広場 小規模イベントスペース

〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街 1 番 1 号



これからの介護・福祉の仕事を考えるデザインスクール

介護人材の確保や介護に対するイメージの刷新を目的として全国 8 ブロックで開催しているワークショップ形式のスクールです。多様な立場の参加者が介護・福祉の「今」を見つめ、「これから」の自分たちの生き方や未来を想像し、その実現に向けたアイデアを「デザイン思考」のプロセスや考え方を学びながらプロジェクトにしていきます。 今回のブロック別の発表会を経て、2019 年 3 月には東京で、 全国のスクールで提案されたデザインが一堂に会する「おいおい老い展」も開催します。 詳細は HP をご覧ください。

おいおい老い展 OiOi Oiten 生き方・介護・福祉の デザイン を考える **5** 日間

- 2019.3.21(木・祝)-25(月)10:00-21:00
- 3331アーツ千代田 1階 メインギャラリー ＊入場無料

ホームページ

Face book